

腎臓内科

a. 体制

I. 診療体制

●主任部長：塚本達雄

学歴：昭和 60 年 神戸大学卒

資格等：医学博士、日本内科学会認定医・総合内科専門医・指導医、日本腎臓学会指導医・評議員、日本透析医学会指導医、日本急性血液浄化学会指導者・理事、日本アフェレシス学会認定血漿交換療法専門医・評議員、日本アフェレシス学会関西地方会理事、京都大学医学部臨床教授

●副部長：鈴木洋行

学歴：平成 6 年 浜松医科大学卒

資格等：医学博士、日本内科学会認定総合内科専門医・指導医、日本腎臓学会認定専門医・指導医・評議員、日本透析医学会専門医

●副部長：遠藤知美

学歴：平成 13 年 滋賀医科大学卒

資格等：日本内科学会認定医・総合内科専門医・指導医、日本腎臓学会専門医・指導医・評議員、日本透析医学会専門医

●副部長：垣田浩子

学歴：平成 20 年愛媛大学医学部卒

資格等：日本内科学会認定医・総合内科専門医・指導医、日本腎臓学会専門医、日本透析医学会専門医、移植学会認定医

●後期研修医：森田元

学歴：平成 26 年京都大学医学部卒

●後期研修医：平井大輔

学歴：平成 26 年徳島大学医学部卒

●後期研修医：林綾乃

学歴：平成 27 年京都大学医学部卒

●後期研修医：櫻木実

学歴：平成 27 年京都大学医学部卒

●嘱託医：武曾恵理

学歴：昭和 51 年 京都府立医科大学卒

資格等：医学博士、日本内科学会認定医・総合専門医、日本内科学会近畿支部評議員、日本腎臓学会認定指導医・功労会員、日本透析医学会認定指導医、日本循環器学会専門医、日本アフェレシス学会関西地方会評議員、財団法人大阪腎臓バンク評議員、京都大学医学部附属病院病理診断科診断医、京都府立医科大学非常勤講師、京都華頂大学教授

看護師：看護部報告参照

臨床工学技士：深澤晃、辻宣樹、祖開裕子、藤井雅基、岡本英将、横川慎（臨床工学部血液浄化センター担当）

スペシャル医療クラーク：赤松由香

腎臓内科秘書：田中由美

II. 研究人員

客員研究員：猪原登志子（京大病院、探索医療センター）、鳥越和雄（西神戸医療センター）、山口亮平（東京大学大学院）

研究補佐員：假屋理沙

b. 診療実績

I. 腎臓内科

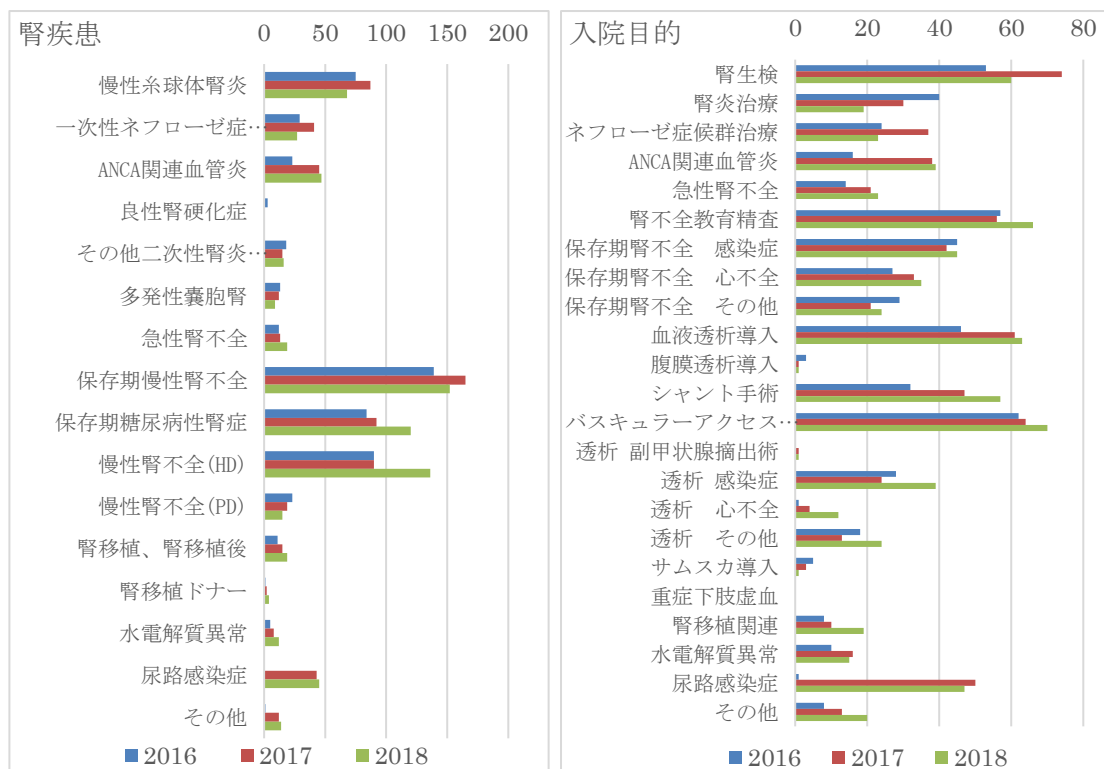
1. 外来診療：延患者数 22,026 名、初診患者総数 733 名、紹介患者数 298 名

	月		火		水		木		金		土
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前
5診	塚本	塚本	垣田	垣田	遠藤	遠藤	鈴木	鈴木	遠藤	交代	交代
8診								塚本	垣田		
9診						塚本					
24診			武曾	武曾							

2. 慢性腎臓病地域連携：2009年1月から北野～かかりつけ医ネットワーク（K2 ネット）で構築された地域連携クリニカルパスを使用し、3～6ヶ月毎に連携診療を実施。2018年3月末時点で、患者実数：454名

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
開始患者数	126	91	66	46	40	77	58	38	78	119

3. 入院診療：新入院患者数 665 名、平均在院日数 10.6 日



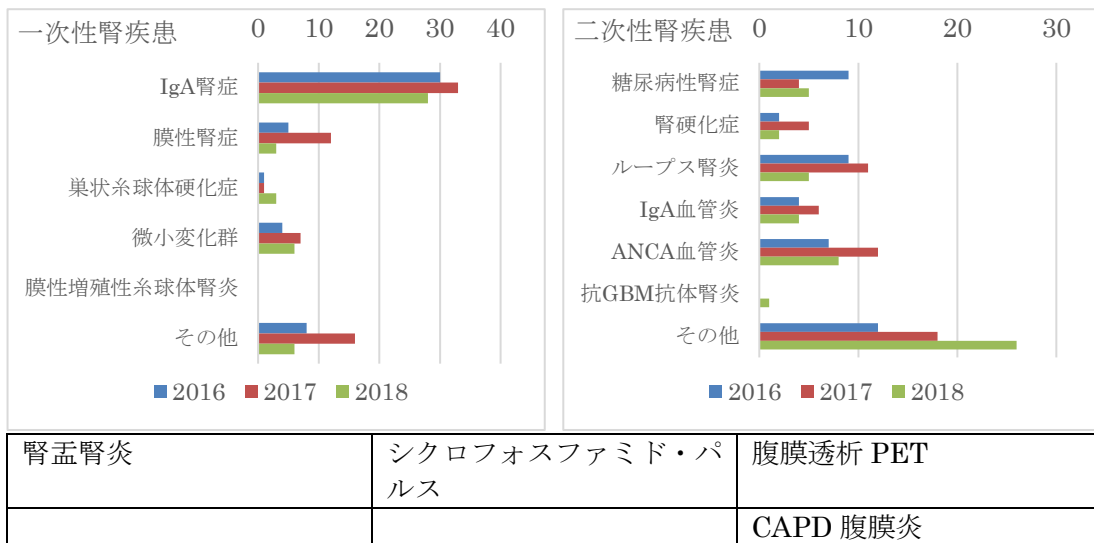
① 腎疾患分類と入院目的

腎炎・ネフローゼ症候群の検査・治療目的入院と慢性腎不全の検査・教育入院、急性尿路感染症、バスキュラーアクセス関連および透析導入目的が主体。

② クリニカルパス

13種類のクリニカルパスを作成・使用

腎生検	シャント手術	リツキシマブ開始・維持
保存期腎不全教育入院	シャント PTA	トルバプタン導入
血液透析導入	ステロイド・パルス	腹膜透析カテーテル留置



③ 腎生検組織分類

2018年4月～2019年3月；腎生検 107例（一次性 46例、二次性 51例）

④ 慢性腎不全検査・教育入院

	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
慢性腎不全検査・教育入院	9	26	39	40	40	40	32

II. 血液浄化センター

1. ベッド数：同時透析数 31名（月、水、金；2クール、火、木、土；1クール）

2. 稼働率：2018年度 午前 92.4% 午後 92.5%

3. 対象患者：外来透析患者数約 60名、入院透析患者数約 25名。

4. 透析導入・療法選択説明・看護師指導

透析導入 64名（血液透析 62名・腹膜透析 2名）

	2013	2014	2015	2016	2017	2018
透析導入総数	53	64	54	41	50	62
腹膜透析	5	10	8	2	1	2
透析相談・看護師外来	228	398	397	399	370	354

5. 体外循環治療の内訳：体外循環総数 12167回

	HD (CHD 含む)	血漿交 換	血液吸着			PBS- CH	G-/L- CAP	腹水濃 縮
			LDL-A	IAPP	PMx			
2013	12535	75	52	6	2	16	198	27
2014	12139	46	34	0	2	20	201	27
2015	12233	102	44	0	2	33	114	20
2016	12563	52	53	0	0	22	59	28
2017	10101	55	10	0	0	16	145	44
2018	11989	48	27	0	0	16	34	53

6. 出張血液浄化：ICU 121 件、CCU 18 件、その他 55 件（血液透析および血漿交換）

7. 急性腎不全：13 例の急性腎不全患者に対して血液透析・持続的血液透析施行；離脱 7 名、維持透析へ移行 1 例、死亡 5 例

8. 外科手術：腎臓内科に併診のもとで周術期透析を施行。

	2013	2014	2015	2016	2017	2018
副甲状腺						
全摘術	1	1	0	0	2	1
PEIT	0	0	0	0	0	0
透析アミロイドーシス						
手根管症候群	0	0	2	2	2	3
バネ指	0	0	0	0	0	0
その他の骨関節	0	4	1	2	4	0
循環器系						
弁置換・CABG・大動脈瘤など	6	5	7	5	5	7
PTCA・ステント・PCI 等	13	20	18	8	15	19
消化器系						
外科手術	9	8	7	10	10	19
内視鏡手術	5	21	11	10	19	14
インターベンション	4	3	3	2	1	3
眼科系	18	13	15	9	10	18
脳神経外科系	0	2	2	2	4	2
閉塞性動脈硬化症						
外科手術	1	0	1	0	1	1
インターベンション	14	14	18	5	24	4
その他の手術	30	25	27	22	19	18
総数	104	116	112	77	116	109

9. バスキュラーアクセスの作成・管理

	2013	2014	2015	2016	2017	2018
自己血管吻合	55	70	44	92	61	74
人工血管（心外手術）	1	1	1	1	1	1
インターベンション	85	55	62	71	90	90
その他				2	2	3

10. 腎移植

	2013	2014	2015	2016	2017	2018
自院で移植	1	2	2	1	3	2
他院で移植	1	0	2	2	0	0
外来患者総数	21	15	24	26	30	32

c. 研究実績

学会

- 1 鈴木洋行、武曾恵理、塚本達雄、小倉正恒、斯波真理子 糖尿病性腎症における HDL 機能と心血管イベントおよび腎生検所見との関連 第 61 回日本腎臓学会学術総会 2018/6/8-10 (新潟)
- 2 米本智美、遠藤知美、垣田浩子、鈴木洋行、武曾恵理、塚本達雄 北野病院における慢性腎臓 (CKD) 地域連携診療のアウトカム調査 第 61 回日本腎臓学会学術総会 2018/6/8-10 (新潟)
- 3 大野絵里菜、遠藤修一郎、松原 雄、横井秀基、武曾恵理、柳田素子 免疫染色で分類した C1q 腎症における検査所見の比較検討 第 61 回日本腎臓学会学術総会 2018/6/8-10 (新潟)
- 4 垣田浩子、矢野景子、鈴木洋行、塚本達雄、武曾恵理 糖尿病性腎症での LDL アフェレシス前後の血清サイトカインの変化 第 61 回日本腎臓学会学術総会 2018/6/8-10 (新潟)
- 5 武曾恵理 腎と脂質研究会難治性ネフローゼ症候群を呈する膜性腎症の巣状糸球体硬化症への LDL アフェレシスの有効性の比較 第 61 回日本腎臓学会学術総会 2018/6/8-10 (新潟)
- 6 中田庸介、岩木亮介、平島尚子、岡崎瑞江、武曾恵理、古宮俊幸 肝硬変合併末期腎不全に対し腹膜透析を導入した 3 例 第 63 回日本透析医学会学術集会 2018/6/29-7/1 (神戸)
- 7 石村拓也、森田 元、矢野景子、垣田浩子、遠藤知美、鈴木洋行、塚本達雄 メトトレキセート中毒に対して血漿交換・血液透析併用療法を施行した NK 細胞リンパ腫の一例 第 63 回日本透析医学会学術集会 2018/6/29-7/1 (神戸)
- 8 鈴木洋行、広瀬早絵、松下奈々、森田 元、石村拓也、矢野景子、垣田浩子、遠藤知美、米本智美、塚本達雄、高詒江美、丸毛 聡 非定型抗酸菌による出口部感染 5 例の検討 第 63 回日本透析医学会学術集会 2018/6/29-7/1 (神戸)
- 9 櫻木 実、森田 元、林 綾乃、石村拓也、矢野景子、垣田浩子、鈴木洋行、塚本達雄 咽頭痛・後頸部痛で石灰沈着性頸長筋腱炎と診断した透析患者の一例 第 63 回日本透析医学会学術集会 2018/6/29-7/1 (神戸)
- 10 塚本達雄、宮田真紀子、平田憲子、細井信幸、松村由美、秋葉 隆 血漿分離器透析液ポートの誤接続防止のための形状変更とその進捗状況 第 63 回日本透析医学会学術集会 2018/6/29-7/1 (神戸)
- 11 塚本達雄 透析患者の癌対策 クロージングリマークス 第 63 回日本透析医学会学術集会 2018/6/29-7/1 (神戸)
- 12 廣瀬早絵、矢野景子、古谷久美、鈴木洋行、塚本達雄 中国で腹膜透析を導入した患者の患者指導と出口部ケア 第 63 回日本透析医学会学術集会 2018/6/29-7/1 (神戸)
- 13 近藤尚哉、東浦 緑、安馬雅範、宇野久美子、松原 雄、柳田素子、平木秀輔、高井康平、塚本達雄 カラム認証システムを用いた血液浄化器取り違い事故再発防止への取り組み 第 63 回日本透析医学会学術集会 2018/6/29-7/1 (神戸)
- 14 武呂幸治、遠藤修一郎、武曾恵理、柳田素子 ApoE の係蹄への選択的沈着を認めた高度脂質異常を伴う C3 腎症の一例 第 48 回日本腎臓学会西部学術大会 2018/9/28-29 (徳島)
- 15 森田 元、鈴木洋行、林 綾乃、櫻木 実、平井大輔、垣田浩子、遠藤知美、井村嘉孝、武曾恵理、塚本達雄 IgA 型抗糸球体基底膜腎炎を合併した全身性エリテマトーデスの一例 第 48 回日本腎臓学会西部学術大会 2018/9/28-29 (徳島)
- 16 林 綾乃、櫻木 実、平井大輔、森田 元、垣田浩子、遠藤知美、鈴木洋行、武曾恵理、塚本達雄 消化管出血を契機に診断された多発血管炎肉芽腫症の一例 第 48 回日本腎臓学会西部学術大会 2018/9/28-29 (徳島)

- 17 岩木亮介、平島尚子、大石佳央梨、戸田尚宏、岡崎瑞江、武曾恵理、古宮俊幸
腹膜透析を約1年の経過で離脱し得た悪性高血圧の一例 第48回日本腎臓学会
西部学術大会 2018/9/28-29 (徳島)
- 18 櫻木 実、林 綾乃、森田 元、平井大輔、垣田浩子、鈴木洋行、仲宗根和孝、林
秀幸、塚本達雄 肺炎球菌菌血症による電撃性紫斑病から急激に多臓器不全に至っ
た一例 第48回日本腎臓学会西部学術大会 2018/9/28-29 (徳島)
- 19 塚本達雄、宮田真紀子、平田憲子、細井信幸、松村由美、秋葉 隆 血漿分離器透
析液ポートの形状変更による血液浄化器取り違え事故対策と今後の問題点 第29
回日本急性血液浄化学会学術集会 2018/10/19-20 (愛知)
- 20 塚本達雄、山田博之、朝田啓明、伊藤孝史 シンポジウム8「腎臓病におけるアフ
ェレシス療法の意義と今後の展開」難治性ネフローゼ症候群に対するアフェレシス
療法 第39回日本アフェレシス学会学術大会 2018/10/25-27 (岡山)
- 21 林 綾乃、櫻木 実、平井大輔、森田 元、垣田浩子、遠藤知美、鈴木洋行、塚本
達雄、藤田晶昭、井村嘉孝 腎クリーゼ、血栓性微小血管障害を伴う全身性強皮症
に対して血漿交換を施行した1例 第39回日本アフェレシス学会学術大会
2018/10/25-27 (岡山)
- 22 塚本達雄、宮田真紀子、平田憲子、細井信幸、松村由美、秋葉 隆 血漿分離器透
析液ポートの形状変更による血液浄化器取り違え事故対策～その進捗と今後の問題
点～ 第39回日本アフェレシス学会学術大会 2018/10/25-27 (岡山)
- 23 野末圭祐、塩田光隆、佐藤正人、秦 大資、渡辺 健、遠藤耕介、塚本達雄、宗田
武、木村美輝、石嶺里枝、中西祐斗、嵯峨謙一、石村拓也、藤原真希 急性腎不
全を来していた後腹膜原発成熟B細胞性リンパ腫の1例 日本小児血液・がん学
会学術集会 2018/11/16-19 (京都)
- 24 塚本達雄 CBP(持続的血液浄化療法)の安全基準についての提言 日本臨床工学技
士会総会 2018/5/26-27 (神奈川)
- 25 Kakita H, Suzuki H, Tsukamoto T, Muso E Beneficial Effect of Low-Density
Lipoprotein Apheresis via Modifying Immune System in Patients with Refractory
Nephrotic Syndrome ASN Kidney Week 2018 October 23-28, 2018 San Diego
- 26 鈴木洋行、武曾恵理、櫻木 実、北川綾乃、森田 元、垣田浩子、遠藤知美、米本
智美、塚本達雄、小倉正恒、斯波真理子 糖尿病性腎症における HDL 機能と心血
管イベントおよび腎生検所見との相関 第48回京都腎臓免疫研究会 2018/5/12(京都)
- 27 森田 元、遠藤知美、鈴木洋行、林 綾乃、櫻木 実、平井大輔、垣田浩子、八木
田麻由、藤田昌昭、井村嘉孝、塚本達雄、武曾恵理 IgA の線状沈着を認めたルー
プス腎炎の一例 第37回腎臨床病理カンファレンス 2018/6/15 (大阪)
- 28 遠藤知美、垣田浩子、遠藤修一郎、針谷正祥、堤野みち、塚本達雄、武曾恵理 我
が国の ANCA 関連血管炎における、腎組織病変とサイトカインプロファイルの相関
検討への取り組み 第24回MPO研究会 2018/9/1-2 (札幌)
- 29 塚本達雄、宮田真紀子、平田憲子、細井信幸、松村由美、秋葉 隆 血漿分離器透
析液ポートの形状変更による血液浄化器取り違え事故対策 第91回大阪透析研究
会 2018/9/2 (大阪)
- 30 鈴木洋行、櫻木 実、林 綾乃、森田 元、平井大輔、垣田浩子、遠藤知美、塚本
達雄、松尾佳子、高松紀子、高詒江美、丸毛 聡 院内患者用浴室シャワーの非
結核性抗酸菌 (NTM) 第91回大阪透析研究会 2018/9/2 (大阪)
- 31 櫻木 実、遠藤知美、鈴木洋行、林 綾乃、森田 元、平井大輔、垣田浩子、塚本
達雄 導入期の重症肺炎に三尖弁感染性心内膜炎を合併した一例
第91回大阪透析研究会 2018/9/2 (大阪)
- 32 鈴木洋行 糖尿病性腎臓病における HDL 機能低下を介した心腎連関
第88回研究所セミナー 2018/9/19 (大阪)
- 33 森田 元 急速進行性腎障害にて腎生検を施行した高尿酸血症患者の一例

- 第 173 回京大・北野腎病理カンファレンス 2018/9/26 (京都)
- 3 4 鈴木洋行 高尿酸血症と CKDK2-Net 2018/10/3 (大阪)
- 3 5 塚本達雄 慢性腎臓病の連携診療と地域包括ケア-バリエーション解析から見えてきたもの K2-Net 2018/10/3 (大阪)
- 3 6 遠藤知美、塚本達雄、武曾恵理 ANCA 関連血管炎に対する血漿交換～PEXIVAS 試験の結果～血管炎フォーラム 2019～多診療科で血管炎を考える～2019/2/23 (大阪)
- 3 7 鈴木洋行 糖尿病性腎臓病の治療方針 K2-Net 2019/3/7 (大阪)
- 3 8 武曾恵理 特別講演 腎臓病療養指導士認定制度の立ち上げとこれから
第 16 回日本女性腎臓病医の会 (JSWN) 2018/6/29 (神戸)
- 3 9 遠藤知美 我が国における腎障害を有する ANCA 関連血管炎患者の、長期的腎予後予測に有用な組織学的パラメーターの評価と、これに寄与するサイトカインの検討
第 16 回日本女性腎臓病医の会 (JSWN) 2018/6/29 (神戸)
- 4 0 武曾恵理 基調講演 男女医療人の豊かなキャリアパス実現に向けて
第 12 回兵庫県医師会男女共同参画フォーラム 2018/7/14 (神戸)
- 4 1 武曾恵理 特別講演 FSGS に対する LDL 吸着療法 第 26 回中部日本小児腎臓病研究会 2018/10/13 (愛知)
- 4 2 武曾恵理 特別講演 LDL アフェレシスによる難治性ネフローゼ症候群治療の多彩な可能性と展望 第 26 回中部日本小児腎臓病研究会 2018/10/13 (愛知)
- 4 3 武曾恵理 腎病理をよりどころに腎炎患者さんに向き合う 兵庫県腎透析勉強会～Hyogo Society Women's NephrologistHSWN～ 2018/11/24 (神戸)
- 4 4 塚本達雄 北野病院における病診連携の取り組み大阪慢性腎臓病対策協議会 (O-CKDI) ～大阪府における CKD 対策について～ 2018/12/8 (大阪)
- 4 5 武曾恵理 腎炎疾患への病理解析によるアプローチ第 6 回中国女性腎臓病医の会 2019/1/22 (広島)

論文

- 1 Wada T, Muso E, Maruyama S, Hara A, Furuichi K, Yoshimura K, Miyazaki M, Sato E, Abe M, Shibagaki Y, Narita I, Yokoyama H, Mori N, Yuzawa Y, Matsubara T, Tsukamoto T, Wada J, Ito T, Masutani K, Tsuruya K, Fujimoto S, Tsuda A, Suzuki H, Kasuno K, Terada Y, Nakata T, Iino N, Kobayashi S Rationale and study design of a clinical trial to assess the effects of LDL apheresis on proteinuria in diabetic patients with severe proteinuria and dyslipidemia Clin Exp Nephrol. 2018 Jun 22(3) 591-596
- 2 Hara A, Wada T, Sada KE, Amano K, Dobashi H, Harigai M, Takasaki Y, Yamada H, Hasegawa H, Hayashi T, Fujimoto S, Muso E, Kawakami T, Homma S, Yoshida M, Hirahashi J, Ogawa N, Ito S, Makino H, Arimura Y; Research Committee on Intractable Vasculitides, and the Strategic Study Group to Establish the Evidence for Intractable Vasculitis Guideline. Risk Factors for Relapse of Antineutrophil Cytoplasmic Antibody-associated Vasculitis in Japan A Nationwide, Prospective Cohort Study. J Rheumatol. 2018 Apr;45(4) 521-528
- 3 Watanabe H, Sada KE, Matsumoto Y, Harigai M, Amano K, Dobashi H, Fujimoto S, Usui J, Yamagata K, Atsumi T, Banno S, Sugihara T, Arimura Y, Matsuo S, Makino H; Japan Research Committee of the Ministry of Health, Labour, and Welfare for Intractable Vasculitis, and the Research Committee of Intractable Renal Disease of the Ministry of Health, Labour, and Welfare of Japan. Association Between Reappearance of Myeloperoxidase-Antineutrophil Cytoplasmic Antibody and Relapse in Antineutrophil Cytoplasmic Antibody-Associated Vasculitis Subgroup Analysis of Nationwide Prospective Cohort Studies. Arthritis Rheumatol. 2018 Oct;70(10) 1626-1633.

- 4 Yamagata K, Usui J, Nagata M, Sugiyama H, Sada KE, Muso E, Harigai M, Amano K, Atsumi T, Fujimoto S, Yuzawa Y, Kobayashi M, Saito T, Ito T, Hirawa N, Homma S, Dobashi H, Tsuboi N, Ishizu A, Arimura Y, Makino H, Matsuo S; Research Committee of Intractable Renal Disease and the Research Committee of Intractable Vasculitis Syndrome of the Ministry of Health, Labour, and Welfare of Japan. Histopathological classification of anti-neutrophil cytoplasmic antibody-associated glomerulonephritis in a nationwide Japanese prospective 2-year follow-up cohort study. *Clin Exp Nephrol*. 2019 Mar;23(3) 387-394
- 5 Hiragi S, Yamada H, Tsukamoto T, Yoshida K, Kondo N, Matsubara T, Yanagita M, Tamura H, Kuroda T. Acetaminophen administration and the risk of acute kidney injury a self-controlled case series study. *Clin Epidemiol*. 2018 Mar 6;10 265-276
- 6 Handa T, Kakita H, Tateishi Y, Endo T, Suzuki H, Katayama T, Tsukamoto T, Muso E. The features in IgA-dominant infection-related glomerulonephritis distinct from IgA nephropathy a single-center study. *Clinical and Experimental Nephrology* 2018 Oct 22(5) pp1116-1127
- 7 Hirashima H, Komiya T, Toriu N, Hara S, Matsunaga A, Saito T, Muso E. A case of nephrotic syndrome showing contemporary presence of apolipoprotein E2 homozygote glomerulopathy and membranous nephropathy-like findings modified by apolipoprotein E Toyonaka. *Clin Nephrol Case Stud*. 2018 Nov 30;6 45-51.
- 8 Yamamoto R, Imai E, Maruyama S, Yokoyama H, Sugiyama H, Nitta K, Tsukamoto T, Uchida S, Takeda A, Sato T, Wada T, Hayashi H, Akai Y, Fukunaga M, Tsuruya K, Masutani K, Konta T, Shoji T, Hiramatsu T, Goto S, Tamai H, Nishio S, Shirasaki A, Nagai K, Yamagata K, Hasegawa H, Yasuda H, Ichida S, Naruse T, Fukami K, Nishino T, Sobajima H, Tanaka S, Akahori T, Ito T, Yoshio T, Katafuchi R, Fujimoto S, Okada H, Ishimura E, Kazama JJ, Hiromura K, Mimura T, Suzuki S, Saka Y, Sofue T, Suzuki Y, Shibagaki Y, Kitagawa K, Morozumi K, Fujita Y, Mizutani M, Shigematsu T, Kashihara N, Sato H, Matsuo S, Narita I, Isaka Y. Regional variations in immunosuppressive therapy in patients with primary nephrotic syndrome the Japan nephrotic syndrome cohort study. *Clin Exp Nephrol*. 2018 Dec;22(6) 1266-1280
- 9 Horie T, Yamazaki S, Hanada S, Kobayashi S, Tsukamoto T, Haruna T, akaguchi K, Sakai K, Obara H, Morishita K, Saigo K, Shintani Y, Kubo K, Hoshino J, Oda T, Kaneko E, Nishikido M, Ioji T, Kaneda H, Fukushima M; Japan Study Group of Peripheral Vascular Regeneration Cell Therapy (JPRCT). Outcome From a Randomized Controlled Clinical Trial - Improvement of Peripheral Arterial Disease by Granulocyte Colony-Stimulating Factor-Mobilized Autologous Peripheral-Blood-Mononuclear Cell Transplantation (IMPACT). *Circ J*. 2018 Jul 25;82(8) 2165-2174.
- 10 Yagita M, Hata S, Miyata H, Kakita H, Tsukamoto T, Muso E, Fujita M. Systemic Lupus Erythematosus Associated with Ovarian Cancer. *Intern Med*. 2019 Mar 1;58(5) 731-735.
- 11 Tsukamoto T, Miyata M, Hirata N, Hosoi N, Matsumura Y, Akiba T. Modification of the Dialysate Port of Plasma Separators for Safe Blood Purification in Japan. *Ther Apher Dial*. 2018 Dec 16. [Epub ahead of print]
- 12 Yamada H, Doi K, Tsukamoto T, Kiyomoto H, Yamashita K, Yanagita M, Terada Y, Mori K. Low-dose atrial natriuretic peptide for prevention or treatment of acute kidney injury a systematic review and meta-analysis. *Crit Care*. 2019 Feb 11;23(1) 41

- 1 3 Fukunaga M, Nagahama K, Aoki M, Shimizu A, Hara S, Matsunaga A, Muso E, Saito T. Membranous Nephropathy-Like Apolipoprotein E Deposition Disease with Apolipoprotein E Toyonaka (Ser197Cys) and a Homozygous Apolipoprotein E2/2. Case Rep Nephrol Dial. 2018 Mar 20;8(1) 45-55.
- 1 4 塚本達雄、宮田真紀子、平田憲子、細井信幸、松村由美、秋葉 隆 血液浄化器
取り違いによる患者死亡事故の再発防止策としての血漿分離器透析液ポート形状変
更 医療者側と血液浄化機器製造企業双方における取り組みと課題 日本急性血
液浄化学会雑誌 9 巻 1 号 p3-9

研究課題

- 1 慢性糸球体腎炎の臨床的、疫学的研究
 - 1) 北野病院研究課題
 - ・単一施設における IgA 沈着が優位な感染症糸球体腎炎の臨床及び免疫組織学的検討 (半田貴也、武曾恵理、鈴木洋行、遠藤知美、垣田浩子、塚本達雄)
 - ・IgA 腎症の EPA+Aspirin 療法の有効性 (遠藤知美、武曾恵理、米本智美、鈴木洋行、垣田浩子、塚本達雄)
 - ・IgA 腎症の治療法と予後との関連に関する後方視的な多施設大規模研究：公募二次研究
 - ・IgA 腎症におけるメサングウム C4 沈着意義の検討 (鳥越和雄、武曾恵理、米本智美、鈴木洋行、遠藤知美、垣田浩子、塚本達雄)
 - 2) 日本医療研究開発機構 (AMED) 研究 (臨床研究等 ICT 基盤構築研究事業)
 - ・「Deep learning 技術を用いた腎生検病理画像の自動分類による病理診断の効率化と診断補助に関する研究」(研究協力者；塚本達雄)
- 2 急速進行性糸球体腎炎および全身血管炎の基礎的、臨床的、疫学的研究
 - 1) 北野病院研究課題
 - ・抗好中球細胞質抗体関連血管炎を対象とした国際共同臨床試験の調整事務局機能構築に関する研究 (猪原登志子、武曾恵理、塚本達雄)
 - 2) 日本医療研究開発機構 (AMED) 研究 (難治性疾患実用化研究事業)
 - 「難治性血管炎診療のエビデンス構築のための戦略的研究」 (研究協力者：武曾恵理、遠藤知美)
 - ・ANCA 血管炎に対する免疫抑制療法への血漿交換療法追加による生命予後と腎予後の改善の有無を評価する無作為比較試験 (PEXIVAS)
 - ・リツキシマブ使用 ANCA 関連血管炎患者前向きコホート研究 (RemIRIT) (遠藤知美、武曾恵理、鈴木洋行、米本智美、垣田浩子、塚本達雄)
 - 3) 厚生労働科学研究費補助金；(難治性疾患政策研究事業)
 - 「難治性血管炎に関する調査研究」
- I. 国際分科会研究事業：(分担研究者：猪原登志子、研究協力者：塚本達雄)
 - ・欧州リウマチ学会/米国リウマチ学会主導による原発性全身性血管炎の分類・診断基準作成のための研究 (DCVAS) (遠藤知美、武曾恵理、猪原登志子、鈴木洋行、遠藤知美、垣田浩子、塚本達雄)
 - ・再発性 ANCA 関連血管炎 (AAV) の寛解維持療法におけるリツキシマブとアザチオプリンを比較する、オープンラベル、ランダム化国際共同試験 (RITAZAREM) (垣田浩子、武曾恵理、米本智美、猪原登志子、鈴木洋行、遠藤知美、塚本達雄)
- II. 中小型血管炎分科会研究事業：(研究協力者：遠藤知美、武曾恵理)
 - ・抗好中球細胞質抗体 (ANCA) 関連血管炎・急速進行性糸球体腎炎の寛解維持療法の現状とその有効性と安全性に関する観察研究 (Co-RemIT-JAV・RPGN)
 - ・好中球細胞質抗体関連血管炎関連遺伝子に関する研究 (RemIT-JAV、RemIT-JAV-RPGN との連携)
- III. 大型血管炎分科会研究事業

- ・高安動脈炎と巨細胞性動脈炎の治療の現状とその有効性と安全性に関する観察研究
 - ・大型血管炎（高安動脈炎と巨細胞性動脈炎）の診断・治療の現状と有効性に関する前向き観察研究（遠藤知美、武曾恵理、鈴木洋行、垣田浩子、塚本達雄）
- IV. 臨床病理分科会研究事業：（研究協力者：武曾恵理）
- ・血管炎病理診断コンサルテーション事業（武曾恵理）
- 4) 企業治験
- 3 難治性ネフローゼ症候群に対する基礎的、臨床的研究
- 1) 北野病院研究課題
- ・「LDL-Aによる難治性ネフローゼ症候群寛解誘導の免疫学的機序の解明」（垣田浩子、武曾恵理）
- 2) 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等政策研究事業「難治性疾患政策研究事業」（研究協力者：塚本達雄、武曾恵理）
- ・原発性ネフローゼ症候群症例を対象とした発症率、予後に関する観察研究(JNSCS)（鈴木洋行、武曾恵理、遠藤知美、垣田浩子、塚本達雄）
- 3) 医師主導多施設臨床試験
- ・Low-Density Lipoprotein (LDL) アフェレシス療法の 重度尿蛋白を伴う糖尿病性腎症に対する多施設臨床試験 (LICENSE) (先進医療 A) (運営委員 武曾恵理)（鈴木洋行、武曾恵理、遠藤知美、垣田浩子、石村拓也、矢野景子、塚本達雄）
 - ・成人ループス腎炎の予後に関する観察研究 (J-RBR 公募二次研究)（遠藤知美、武曾恵理、垣田浩子、鈴木洋行、藤田昌昭、井村嘉孝、塚本達雄）
 - AAV における腎組織病変とサイトカインプロファイルの相関研究 (RemIT-JAV-RPGN 公募二次研究)（遠藤知美、武曾恵理、垣田浩子、鈴木洋行、塚本達雄）
- 4 多発性のう胞腎に関する基礎、臨床研究
- 1) 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等政策研究事業「難治性疾患政策研究事業」（研究協力者 武曾恵理）
- ・多発性嚢胞腎患者全国登録による多施設共同研究 (J-PKD レジストリー研究)（鈴木洋行、武曾恵理、遠藤知美、垣田浩子、塚本達雄、*泌尿器科）
- 5 CKDに対する臨床的研究
- 1) 北野病院研究課題
- ・HDL 機能と腎疾患との関連についての観察研究 (国立循環器病研究センター研究所病態代謝部ス波研究室との共同研究)（武曾恵理、鈴木洋行、遠藤知美、垣田浩子、塚本達雄）
 - ・CKD 医療連携におけるかかりつけ医と腎臓専門医の役割分担に関する研究 (米本智美、塚本達雄、鈴木洋行、武曾恵理、遠藤知美、垣田浩子)
- 2) 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等政策研究事業「難治性疾患政策研究事業」（研究協力者 塚本達雄、武曾恵理）
- ・わが国の腎臓病疾患における腎生検データベース構築ならびに腎臓病総合データベース構築に関する研究 (J-RBR、J-CKD-DB)（武曾恵理、鈴木洋行、遠藤知美、垣田浩子、塚本達雄）
- 3) 企業治験
- ・ループス腎炎患者を対象とした BMS-188667 (アバタセプト) の第Ⅲ相試験 (腎臓内科：鈴木洋行、武曾恵理、遠藤知美、垣田浩子、塚本達雄、リウマチ膠原病科：藤田昌昭、井村嘉孝)
治験依頼者：ブリストル・マイヤーズ株式会社
 - ・糖尿病性腎臓病 (DKD) と臨床診断された 2 型糖尿病患者における腎疾患の進行に関して、標準治療に上乗せした finerenone の有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、プラセボ対照、二重盲検、並行群間、イベント主導型試験 (16244)（鈴木洋行、武曾恵理、遠藤知美、垣田浩子、石村拓也、矢野景子、塚本達雄）

治験依頼者：バイエル薬品

- ・保存機慢性腎臓病に伴う腎性貧血患者を対象としたダルベポエチンアルファを対照とする比較試験（切替え試験）（ASP1517 第 III 相試験）
（塚本達雄、鈴木洋行、遠藤知美、垣田浩子）
治験依頼者：アステラス製薬
 - ・活動性ループス腎炎を対象とした Voclosporin 第 III 相試験；AUR-VCS-2016-01 試験（AURORA 試験）（腎臓内科：塚本達雄、鈴木洋行、遠藤知美、垣田浩子、リウマチ膠原病内科：藤田昌昭、井村嘉孝）
治験依頼者：Aurinia 社（カナダ）
 - ・GS の顕微鏡的多発血管炎（MPA）を対象とした無作為化プラセボ対照二重盲検並行群間比較による臨床試験（第 III 相試験）
（鈴木洋行、米本智美、武曾恵理、遠藤知美、垣田浩子、塚本達雄）
治験依頼者：帝人ファーマ株式会社
 - ・赤血球造血刺激因子製剤にて治療中の腎性貧血を合併した保存期慢性腎臓病患者を対象とした、経口 molidustat の有効性及び安全性をダルベポエチンアルファと比較検討する無作為化非盲検、実薬対照、並行群間、多施設共同試験（19349：ND-C、19350：ND-M）（塚本達雄、鈴木洋行、米本智美、武曾恵理、遠藤知美、垣田浩子）
治験依頼者：バイエル薬品
 - ・顕微鏡的多発血管炎を対象とした CCX168 第 III 相試験
（塚本達雄、鈴木洋行、米本智美、武曾恵理、遠藤知美、垣田浩子）
治験依頼者：キッセイ薬品
- 4 医師主導多施設共同試験
- ・保存期慢性腎臓病患者を対象とした臨床研究・ダルベポエチンアルファ製剤低反応に関する検討（BRIGHTEN）（鈴木洋行、武曾恵理、垣田浩子、遠藤知美、塚本達雄）
- 6 慢性腎不全、腎代替療法の基礎、臨床研究
- 1）北野病院研究課題
- 「腹膜機能障害におけるアンジオテンシン II と IL-17 および EGFR の相互作用」
（鈴木洋行、武曾恵理、米本智美、遠藤知美、垣田浩子）
- 「血液透析患者への定期的静注鉄補充によるヘモグロビン・サイクリングとエリスロポイエチン反応性に関する研究」
（塚本達雄、鈴木洋行、米本智美、垣田浩子）
- 2）医師主導多施設共同試験
- ・慢性維持透析患者におけるがん診療に関する多施設共同観察研究
（塚本達雄、鈴木洋行、武曾恵理、京都大学腎臓内科学：柳田素子）
 - ・血液透析中の腎性貧血に対するエリスロポエチンベータペゴル製剤投与時の維持ヘモグロビン値による予後の評価（PARAMOUNT-HD）
（鈴木洋行、武曾恵理、遠藤知美、垣田浩子、塚本達雄）
 - ・腹膜透析の治療方法と患者の予後についての調査（P-DOPPS）
（鈴木洋行、武曾恵理、遠藤知美、垣田浩子、石村拓也、矢野景子、塚本達雄）
 - ・個人向け健康医療福祉履歴管理（PHR：Personal Health Record）システムを用いた災害時対策を含む透析患者情報管理（塚本達雄）
 - ・透析用カテーテルの機能不全およびカテーテル関連感染症に関する研究（塚本達雄）